愛知県産業界　この一年

愛知の存在感強まる

東日本大震災から1年が経過し、日本経済は超円高や欧州危機といった厳しい環境の中でも少しずつ明るさを取り戻しつつある。しかし、被災地の立ち直りにはまだまだ時間がかかる。震災から立ち上がった日本が世界で再び存在感を示すためには、日本の強みを見つめ、新たな市場を開拓していく必要がある。そうした状況下で、モノづくり企業が集積する愛知県への期待は新年度もますます高まってくる。2011年度（11年4月―12年3月）の愛知県産業界の動向を日刊工業新聞の記事を中心に振り返ってみた。

東日本大震災

いち早く支援部隊

中小企業も活動を継続

11年4月

▽トヨタ自動車は東日本大震災で操業停止中の国内の車両組立工場について、11日以降にセントラル自動車宮城工場（宮城県大衡村）を除く全工場を一斉に再開する検討を始めたことを明らかにした。

11年5月

▽トヨタ自動車の国内外の生産の正常化か11月以降になる見通しとなった。半年以上も現在の4―5割という低操業が世界各地で続く。7月から順次生産を回復させる予定だが、長引く低操業に部品メーカーや販売店などへの影響が懸念される。

▽東日本大震災発生後、いち早く現地に支援部隊を派遣した工作機械メーカーの支援活動が一段落した。ヤマザキマザックや森精機製作所などは4月末までに客先への対応をほぼ完了。

▽日本工作機械工業会は第33回通常総会を開き、新会長に横山元彦ジェイテクト副会長の就任を決定した。横山体制では中国・北米などの成長市場で、会員各社の受注を後押しすることが重要テーマになる。

11年6月

▽トヨタ自動車グループ各社が期間従業員や正社員として、東日本大震災の被災者を優先して採用を始めた。被災者の生活再建支援のために、被災者を優先的に採用する動きは自動車業界に広がりそうだ。

11年7月

▽名古屋大学の北浦良准教授と篠原久典教授らは、カーボンナノチューブでできた膜を使って、イオン液体の分子構造を直接観察することに成功した。液体の分子構造を直接観察したのは初。

▽中日本炉工業はチタンやネオジム磁石などの熱処理事業に乗り出す。自社製の真空熱処理炉を5台導入、航空機部品などの受注を狙う。

11年8月

▽愛知県陶器瓦工業組合は東南アジア諸国連合地域で組合員の販売活動を支援する。9月にシンガポールで開かれる建材展示会に「三州瓦」を出品するほか、現地商社向けに商品説明会を開き、知名度向上を図る。

11年9月

▽ヤマザキマザックは欧州で工作機械の製造・販売体制を強化する。ドイツ・ライプチヒ、同デュッセルドルフ、チェコ、ポーランドに「テクノロジーセンター」を開設していく。

▽名古屋工業大学工学研究科の林靖彦准教授と環境・エネルギーナノ技術研究所の五井野正取締役らの研究グループは直径20ナノメートルの球状カーボンナノホーンの大量合成技術を開発した。8時間で1キログラム合成できる。

▽国内の工作機械専門展としては今年最大規模の「メカトロテック・ジャパン2011（MECT）」がポートメッセなごやで開催された。365社・団体が出展。

11年10月

▽トヨタ自動車がタイの洪水の影響によって国内すべての車両工場で生産調整に入ったことを受け、デンソーや豊田自動織機、トヨタ紡織などトヨタ系部品メーカーの国内工場にも影響が波及している。

11年11月

▽愛知県は23日、長久手町（現長久手市）の愛・地球博記念公園で「次世代自動車シンポジウム・ニューモビリティ博覧会」を開催した。大学や中小企業が製作した電気自動車約50台を展示・走行させた。

11年12月

▽東明工業は炭素繊維強化プラスチック（CFRP）などの複合材部品の製造を行う茨木工業を子会社化した。CFRP部品の生産体制を強化、航空機や次世代自動車向け受注を底上げする。

12年1月

▽日本特殊陶業は自動車用点火プラグの基幹部品である絶縁体の新工場を岐阜県可児市に建設する。13年3月期中に稼働する予定。

▽OSGは、研究・開発拠点「OSGアカデミー」に研修・交流施設「ゲストハウス」を建設する。総工費は約6億円で、8月に完成の予定。100人を収容できる研修設備のほか、約30人の宿泊スペース、食堂や調理場を備える。

12年2月

▽ジェイテクトはデジタルエンジニアリングを活用した工作機械の営業活動を始めた。受注から据え付けまでの納期を従来平均の3分の1程度に短縮できる見込み。

▽学生のビジネスプランを顕彰する第9回キャンパスベンチャーグランプリ中部の表彰式が名古屋市で1日行われた。

▽中部経済産業局はモノづくりに強い地域特性を生かした東海・北陸のソフトパワーの海外展開を支援する。環境や自然などの切り口で、鋳物商品や木工品などを「クール・ジャパン」のアイテムとして有力視。12年度に推進組織を立ち上げる計画。

▽西島が第11次東日本大震災被災地支援活動を実施した。「最大の支援は継続」の信念のもと、今後も支援活動を継続する。復興がまだ始まっていないところもあるという報告も届いている。

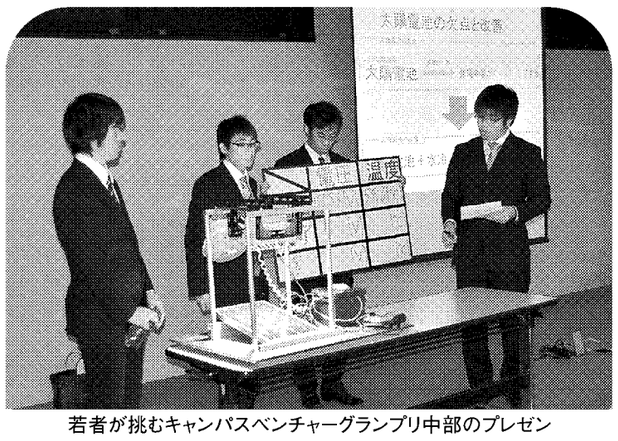
12年3月

▽三菱重工業は国産ロケット「H2B」3号機の機体を名古屋航空システム製作所飛島工場で公開した。国際宇宙ステーション用無人物資補給機「HTV」3号機の打ち上げに用いる。

▽新東工業は豊川製作所に営業担当者や技術者向け教育施設「商品体感センター」を4月に開設する。鋳造設備など約50点を設置し、実機を操作して商品知識を学ぶ環境を整える。全社的にアフターサービスや提案営業の質を向上する。

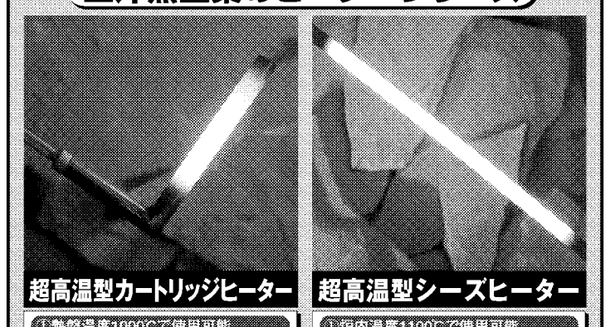
▽新東工業はブラジルで、鉄鋼や金属部品の表面処理に用いる投射材を5割増産する。10月をめどにブラジル工場を移転・拡張し、生産能力を現状の月産3000トンから同4500トンに引き上げる。

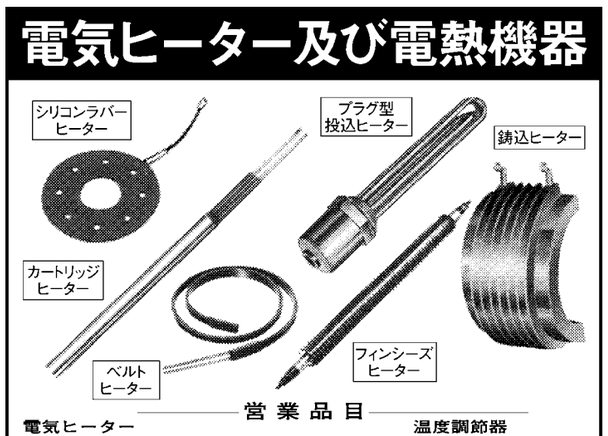
▽オネストンは8月に、加工精度マイナス2マイクロメートル程度と高精度なプレス金型部品の仕上げ加工を内製化する。小牧工場にワイヤ放電加工機2台を導入する。



若者が挑むキャンパスベンチャーグランプリ中部のプレゼン

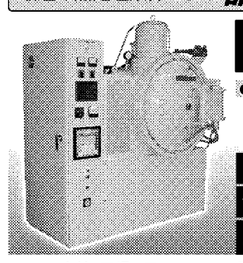
にぎわったMECT2011（OSGの展示ブースで）

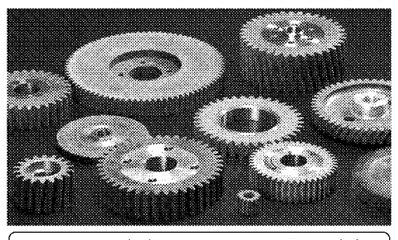
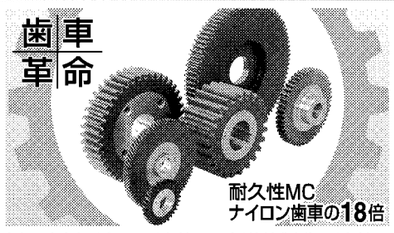
ヒーターのパイオニア
三洋熱工業のヒーターシリーズ

超高温型カートリッジヒーター
①熱容温度1000℃で使用可能
②熱効率が非常に良い
③装置の小型化が図れる
④耐腐性及び機械的強度が優れている
超高温型シーズヒーター
①炉内温度1100℃で使用可能
②温度精度の高い制御が容易になる
③曲げ加工ができる
④耐腐性及び機械的強度が優れている
※標準品使用以外でも、ご注文に応じて制作いたします。ヒーターの外径、長サ、電圧 電気容量、リード線長サ等ご指示下さい。
三洋熱工業株式会社
〒487-0025 愛知県春日井市出川町3-15-7 TEL.0568-51-2851 FAX.0568-51-2852
URL:http://www.snk-kk.co.jp

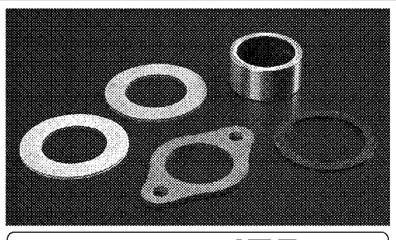
電気ヒーター及び電熱機器


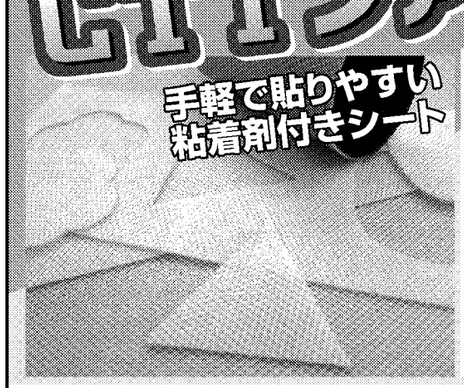
営業品目
電気ヒーター
シーズヒーター・バンドヒーター・スペースヒーター
鋳込ヒーター・カートリッジヒーター・ドラム缶用ヒーター
投込ヒーター・面状シリコンラバーヒーター
コードヒーター・遠赤外線セラミックヒーター
温度調節器
電熱材料
電熱機器
乾燥機・熱風発生機
設計・製作致します。
電熱ニーズにお応える
河合電器産業株式会社
〒466-0051 名古屋市昭和区御器所2丁目1番地32号
☎〈052〉871-9461 FAX〈052〉882-3997
http://www.kawai-ht.co.jp/

自社製CVDコーティング装置にて、
受託加工、承ります。

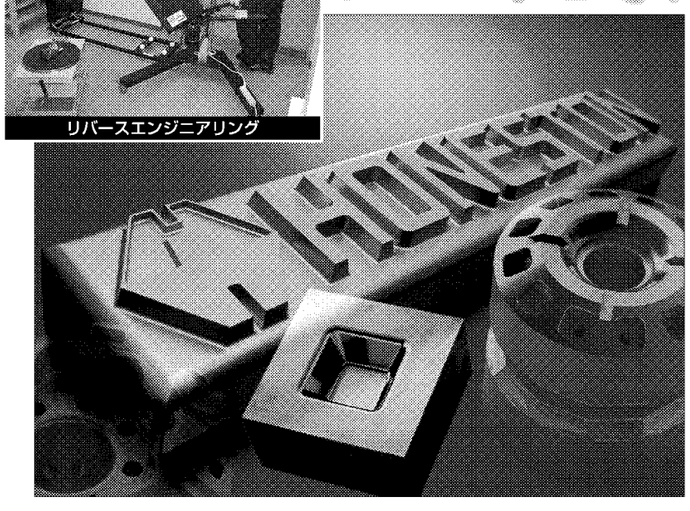
●耐摩耗性
●耐熱性
●耐腐食性
UP! 製品の長寿命化!
TiC、CVDコーティング
金型・金属部品の真空熱処理
熱処理の内製化により短納期対応
最適な熱処理条件による品質向上
差別化を実現!
小型真空熱処理炉 NVF-30P

●仕様
炉内温度：1,300℃ MAX　処理量：30kg/グロス
電気容量：25KW　炉内寸法：200巾×200高×300長
※熱処理炉試作・テストに応じます。
真空熱処理の全ての機能をこの1台に!
ISO 9001 REGISTERED FIRM
中日本炉工業株式会社　0120-38-5141
本社・工場　〒490-1203 愛知県あま市木折
TEL〈052〉444-5141 FAX〈052〉444-1917
熱処理事業部 TEL〈052〉444-7561
http://www.nakanihon-ro.co.jp　info@nakanihon-ro.co.jp
INTERMOLD 2012 出展
小間番号 6A-419

無潤滑で使用できる!
超高強度樹脂歯車素材 サーモライト
人材募集中!




ナイロン歯車 年1回交換必要 → サーモライト歯車 6年間継続使用中
油がかからない場所での採用、ギヤーの無潤滑駆動を実現!
採用事例／食品関連装置、半導体製造関連装置 産業機械、自動車部品
※PV値：すべり性能を維持できる限界の圧力Pと速度Vの積の値。高いほど、滑り特性に優れた材料といえます。
高摺動性限界PV値※175 kgf/cm²·m/s
スラストワッシャ、軸受など高摺動、耐熱、衝撃環境対応
株式会社サーモセッタ
株式会社サーモライト
本社／〒491-0827 愛知県一宮市三ッ井4丁目6番28号
TEL〈0586〉77-1244 or 77-4903 FAX〈0586〉76-6202
お問い合わせはFAX又はメールでどうぞ!! 是非、ホームページもご覧下さい。
URL=http://www.thermoseter.co.jp/ E-mail=thermo@thermoseter.co.jp

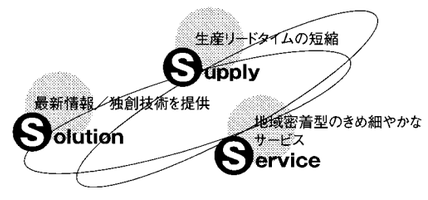
粘着性物質の
くっつきを防止するシール状シート材
CTTファブリックシート
特許出願中
立体構造ファブリック×シリコーンゴム
食品衛生法：使用条件100℃を超える材料の抽出試験に合格

手軽で貼りやすい粘着剤付きシート

CTTファブリックシートの特長
シリコーンコーティングを上回る非粘着（離型）性
高温でも衰えにくい非粘着（離型）性
すぐれた耐熱性・耐久性
安定した摩擦性能
カット加工しやすいシート材
シール感覚で貼れる粘着シート
主な用途　粘着テープ製造ライン／コールドグルー・ホットメルト・各種接着剤、使用ライン 未加硫ゴム・生ゴム搬送ライン／ラベル・シール類等、製造メーカー・包装ライン 食品類、搬送加工・焼成ライン
各種表面処理および樹脂製品・ベルト
株式会社吉田SKT
本社／名古屋市西区花の木一丁目12番20号 TEL（052）524-5211 FAX（052）524-5287
事業所／東京・名古屋・山口 営業所／横浜・大阪・福山・広島 各地事業所・営業所にて迅速に対応させていただきます。
http://www.y-skt.co.jp

リバースエンジニアリング
HONESTON
ISO9001認証取得
スピードこそわが社の命です。
Aichi Quality 認定番号307

プレス金型部品の専門企業として
品質追求は当然のこととして
いかに素早く製品をつくりあげお届けするか。
「一個づくり」はもとより
あらゆる段階で行動革新に取り組み
お客様にお応えしていく。
それが、わが社の「いのち」です。
21世紀のフレキシブル・カンパニー
オネストン株式会社
URL http://www.honeston.co.jp/
本社／〒468-0055 名古屋市天白区池場三丁目501番地の2 TEL（052）803―5811㈹ FAX（052）804―0192
小牧営業所／工場 〒485-0825 愛知県小牧市大字下末四反田414-8 TEL（0568）75―4531㈹ FAX（0568）75―4532
岡崎営業所／工場 〒444-2106 愛知県岡崎市真福寺町字牛落20番18 TEL（0564）66―2151㈹ FAX（0564）66―2152
静岡営業所／〒417-0047 静岡県富士市青島町195-3 グレース富士1F TEL（0545）51―5088㈹ FAX（0545）51―5078
九州営業所／〒812-0877 福岡市博多区元町1-8-6 メゾンベルビュー1F TEL（092）588―7020㈹ FAX（092）588―7025
HONESTON AMERICA CORPORATION
2301 MAGGARD DR., SUITE 110, LEXINGTON KY 40511 TEL 859―243―0252 FAX 859―243―0255

金型の高付加価値化を支援する超精密加工!
金型生産システムの再構築に最新情報・独創技術を提供し貴社の金型づくりをバックアップします。

モールド型パーツ

プレス金型パーツ
「期待を創造するサンエス」を基本コンセプトに常にお客様の利益を考え、共に歩むエンジニア企業であり続けたいと考えています。


Solution
特注部品専業の立場から独創技術を提供しモノづくり現場を支援します。
Supply
多様化する調達要求に国際化・専業化・ネットワーク化でお応えします。
Service
人と人との関わりを大切にし「モノづくりの心」がわかる企業として、地域密着型のきめ細かなサービスに心掛けます。
【営業品目】
●超精密特注金型部品
●2D・3D高速マシニング加工
●専用機部品、治具、ゲージ等
●超精密研削加工、試作部品製作等
有限会社サンエス
〒488-0876 尾張旭市平子ヶ丘町二丁目7番地6 TEL〈0561〉54-8131㈹ FAX〈0561〉54-9162
URL http://www.3-esu.co.jp Eメール info@3-esu.co.jp